

議員って普段どんな仕事してるの？

現地・現場主義！やぎの太郎のスケジュールの一部を紹介！！



(防災遠足にて)



(今夏の逗子海岸)



(焼却灰溶融固化物と共に)



(小野寺防衛大臣と)

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| 4月21日 小坪マリーナ先防波堤台風被害調査 | 6月28日 小坪地区住民自治協議会設立準備会に出席 |
| 4月26日 第一運動公園体験学習施設開所式典に出席 | 6月30日 逗子市委託先焼却灰溶融施設(小山市)視察調査 |
| 5月25日 防災遠足にて災害時避難ルートを確認 | 7月26日 家庭ごみ処理有料化説明会に出席 |
| 5月27日 かながわ新人地方議員会議に出席 | 7月30日 池子米軍家族住宅を視察 |
| 5月29日 三浦半島活断層調査会の定例会に出席 | 8月 3日 逗子・葉山・鎌倉の海岸を比較調査 |
| 6月18日 逗子市議会第二回定例会にて一般質問! | 8月11日 逗子海岸の海の家を聞き込み状況確認 |
| 6月20日 小野寺防衛大臣(当時)と面会 | 9月 8日 平成26年度 決算特別委員会 |
| 池子共同使用地に関する申し入れ | 9月25日 逗子市議会第三回定例会にて一般質問! |

9月30日 矢部房男 元神奈川県議会議員と対談

逗子市・葉山町選出の元県議会議員矢部房男さんをお迎えしてお話を伺いました。矢部房男さんは、来年4月の県議会議員選挙の自民党公認候補予定者として活動しておられます。

やぎの 大変お忙しい中、お時間をいただき、ありがとうございます。私は今年の3月に行われた逗子市議会議員選挙に初当選し、先日逗子市議会9月定例会にて第2回目の一般質問をしました。質問要旨をまとめる過程で、市民の皆さんの顔を思い浮かべながら、地域の課題について準備しました。市・町・村議会の議員は地域のまちづくりを考えるわけですが、県議会議員はどのような仕事をされるのかお伺いします。

矢部 逗子市にあって、国と市の連絡調整役としての県の役割のほかに、県として直接行うまちづくり事業があります。例えば、鎌倉保健所がありますが、地域の医療整備と食品衛生指導を行います。このほか高等学校・養護学校の設置と小・中・高等学校の先生の採用と配属、県警察の施設設置と警察官の採用と配属、水道の施設整備と職員の確保、県管理河川の整備、県道の新設維持管理、急傾斜地崩壊対策事業、建築確認事務、葉山港・近代美術館葉山館・なぎさマリーナなどの県立施設維持管理などがあります。政令市の横浜市は今列挙した仕事の多くは、横浜市自身でやっていますが、逗子市から選出された県議会議員は、より地域に関心を払わなければならない立場にあります。

やぎの なるほど、逗子や葉山のような比較的小さなまちにおいては県議会での役割というものには特に大きそうですね。ところで矢部さんは平成19年まで16年間県議会議員をされておられましたが、どのような点に注意を持って行動されておられたかを、お伺いしたいのですが。

矢部 私が県議会議員のときは、県全般のことはもちろん、特に選挙区である逗子・葉山にある課題には注意を持って応えようとお心掛けておりました。選挙区で唯一の議員ですから、住民の代表としての発言は私より発せられたので、責任の重大さをいつもかみしめておりました。やぎの議員におかれては、これからも地域の要望をくみあげ、ご自身の考えを着実に取りまとめ実現する政治を目指してください。大いに期待しています。

やぎの ありがとうございます。今後の議員活動に活していきたいと思っております。本日はありがとうございました。



矢部房男氏 プロフィール
昭和27年逗子市桜山に生まれ、昭和57年逗子市議会議員に初当選、3期続けて市議に携わる。平成3年神奈川県議会議員に当選、県と市町との確かな架橋となる為4期16年間活動を続ける。

市政に対するご意見・ご要望をお聞かせください。やぎの太郎が責任を持って行政に届けます!
電話：0467-40-5520(留守電可) やぎの太郎 オフィシャルホームページ
FAX：0467-23-1985 www.yagino-taro.jp
Eメール：info@yagino-taro.jp

やぎの太郎 後援会 討議資料



逗子に新しい風を!!

逗子市議会最年少議員(34歳)

やぎの太郎



議会報告

【ご挨拶】

皆様の後押しにより本年4月より逗子市議会議員として活動させていただいております「やぎの太郎」です。逗子生まれ、逗子育ちの私が全世代の架け橋となり、明日に希望を持てる逗子を作り上げる為、活動しています。議員活動を開始し約半年、新人議員として市内外を駆け回り、様々な現状や問題点を学んでおります。最年少議員として皆様のお声をお聞きしながら、行動力と現地・現場主義で市民生活の向上と市政発展のために尽くしてまいります。引き続きのご支援、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

平成26年第2回・第3回定例議会にて本会議場登壇質問

● 児童公園(街区公園)への市民要望の迅速化! 達成!! 前進!!

八木野質問(以下Q): 遊具修理などの住民要望に迅速かつ的確に対応し、管理上の無駄をなくす「公園一元管理体制」が必要と考える。

行政側回答(以下A): 所管内管理体制を見直し、公園の一元管理システムを作る。

< 解説 > 私の提案により公園の管理システムが確立し9月より運用が開始されました! 引き続き公園の見回りを続け、実際の運用効果を確認検証していきます。

● 住民要望に即した児童公園(街区公園)の再生! 継続!!

Q: 地域の変化と地域住民のニーズにマッチした公園に再生する道筋と制度を立ち上げてもらいたい。

A: 年齢を問わず幅広く利用されるよう地域特性を生かした児童公園(街区公園)にできるのが望ましいと考える。

< 解説 > 地域の変化に順応し、コストをかけずに児童公園(街区公園)の『オーダーメイド化』の実現に努めます。

使われなくなった砂場を花壇に



市民自治システムと絡め地域の仲間で花づくり

限られた予算の適正配分で3世代とペットが集える公園に...



●避難路の安全対策

前進!!

Q:津波避難路の『暗い・狭い・滑る』を早急に解消すべき。

A:優先度(緊急度)の高いものから整備していく。具体的な場所は地域の皆様との相談や、議員の皆様からの御指摘いただく中で整備に努める。

Q:名越越通しへのハイキング道は逗子市の予算で整備されている。観光も大事だが命に関わる避難路整備を優先すべきではないか。

A:ご指摘を受け、優先度(緊急度)の高いものから、地元と協議し整備していく。

<解説>『暗い・狭い・滑る』避難路の具体的箇所をお聞かせください。皆様の声を行政に届けます。



←桜山地区避難路
整備が万全とはいえない!
名越ハイキングコース→
(一部鎌倉市)逗子市が階段・
転落防止・滑止めを整備!



↓住吉トンネル
耐震補強と崩落防止工事が必要



←湘南道路を跨ぐぼんばた橋
(昭和39年完成)



Q:小坪5、6丁目の避難経路上の、ぼんばた橋住吉トンネルの耐震工事を早急を実施されたい。

A:ぼんばた橋は修繕・長寿命化工事を実施する。住吉トンネルは予定していない。

<解説> 住吉トンネルは通学路にもなっているので崩落防止工事を急ぐよう、引き続き要請していきます。

継続!!

●JR逗子駅及びJR東逗子駅に改札口新設を!

前進!! 継続!!

Q:JR逗子駅及びJR東逗子駅改札口新設を、前向きに進めるつもりはあるか?

A:大規模工事を要することから、まちづくり事業と連携して今後の検討課題としていきたい。

Q:東逗子駅北口はICスマート改札とすれば、費用を抑え現状を大きく変えることなく実現可能だがJRに要請するつもりはあるか?

A:今までにない提案であり、県を通して新たな提案としてJR側に要請していく。

<解説> 私の調査によれば、JR逗子駅及び東逗子駅の乗車客数は増加しています。(単位:人)

年度	JR逗子駅		JR東逗子駅	
	総乗車人員	1日平均乗車数	総乗車人員	1日平均乗車数
23年度	10,454,330	28,642	1,897,270	5,189
24年度	10,615,660	29,084	1,904,570	5,218
		1.5%増		0.4%増

(資料:東日本旅客鉄道株式会社)

少子高齢化で全国的に人口減が進んでいる状況で本市における乗車客数の増加はおどろくべきことです。JR側への働きかけに大きな後押しとなります!乗車客数が増加している今が最後のチャンス!改札口新設は今後も粘り強く要望していきます!



東逗子駅北側駐輪場→



↑ ICスマート改札実施例
ICスマート改札なら駐輪場も桜の木も今あるままで設置可能 (JR北鎌倉駅建長寺口)

●小中学校における道徳教育

Q:道徳教育についての市長と教育委員会の見解は?

A:『道徳の時間』を要とし、学校の教育活動全体を通じて道徳性を養い、豊かな心をはぐくむことは大切である。学校、家庭、地域が相互に結びつき深め、道徳教育の促進を図ることが重要と考えている。

●道徳教材の持帰り指導の実態

Q:文科省の薦める道徳教育教材の家庭への持帰り指導の実態はどうか?

A:持帰り指導の実態は以下のとおり

指導状況	小学校	中学校
全ての学級で指導している	4校	1校
一部の学級で指導していない	1校	0校
指導していない	0校	2校

指導していない理由: 家庭に持ち帰ると、学校に持ってくるのを忘れてしまい、道徳の授業に支障が起るため。

<解説>『家庭に持ち帰ると、学校に持ってくるのを忘れてしまう』とは、児童生徒を信頼していないとも思える理由であり納得がいきません。今後、持ち帰り指導の実施状況と道徳教育の実施状況をしっかりと確認していきます!

継続!!



↑今年5月より配布された「わたしたちの道徳」

以上のほか『明日に希望を持てるよりよき逗子』を目指して、以下の質問行いました。

「リフォーム助成制度の平成27年度以降の継続拡充」「小中学校での租税教育」「家庭ごみ処理有料化」「焼却灰資源化」「ごみ処理経費削減」「IT(クリエイティブ)企業誘致」「起業家及び定住者支援策と『空き家バンク』」「バス停の環境整備(一つでも多くのバス停にベンチを!)」

政治は結果が全て!!

身近な仕事からコツコツと! やぎの太郎の成果の一部をご紹介します!

1. 公園のベンチが壊れていて危険!
なかなか直してくれない!(久木さん)

達成!!



緑政課に指摘し、数日で修復完了!

2. 披露山公園駐車場入り口
鎖止めが壊れていて危険!(小坪Mさん)

達成!!



緑政課に指摘し、すぐに撤去完了!

本会議場 やぎの太郎の質問事項が全て動画で見られます。

▶▶▶ [逗子 議会中継] でネット検索! ◀◀◀

やぎの太郎 プロフィール

昭和55年5月31日 逗子生まれ逗子育ち34歳 沼間かぐのみ幼稚園 池子こどもクラブ 小坪小学校、逗子開成学園(ヨット部)自由民主党かながわ政治大学校 2014年逗子市議会議員一般選挙にて初当選。政治信条/正しいと思ったことは貫く! 趣味/旅行・温泉・市民農園